・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

		チェック項目				主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
分類	No.		基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
					(小子木白が 山梨 5 の間)	1 m	<u> </u>	-W+	4 steel	● ■	₽ EENOC	Ø	8 ##### 111	9 ###==065	10 auces**	A L		13 Annthue	14 %55	15 ***	16 THERE	17 ##15#275
	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	•		・経営理念を明文化し、経営者は毎月1回昼礼を開催して従業員と共有し実践に取り組んでいる。								8	9								17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組み を構築している。	•		・職場の掲示板およびグループウェアで法令順守の重要性を全従業員 に向けて発信している。																16	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	•		・法人として公正な取引に努め、全従業員に向けその重要性を発信している。 ・仕入れ先に対し、不当な値引き圧力がないか都度確認している。										10						16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	•		・責任者を任命している。 ・プロジェクトチームを発足、半年交代制とし全従業員で取り組んでいる。 る。																16	
6 0	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	•	•	・各種案内パンフレット、法人ホームページ作成時に知的財産の保護に 細心の注意を払い確認するなどし、侵害しないように取り組んでいる。								8.2 8.3	9							16	
組織・公正	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	•		・重要な個人情報を管理することが多いため、担当委員会で定期的に 研修を行い全従業員への意識付けを強化している。 ・ヒヤリハット報告に厳重項目として盛り込み具体的な対策を講じてい る。 ・ウィルスソフトの導入や職員研修を実施等により、パソコンからの データ流失を防いでいる。																16	
な取引	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	•		・患者、入居者、利用者、従業員からの苦情は丁寧に扱い正しい情報を 基に解決や改善に取り組んでいる。																16	17
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。		•						5			8		10		12	13	14	15	16	17
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を 策定し、訓練や見直しを行っている。		•	熊本地震やコロナウィルス感染症の経験を踏まえ、ハザードマップ活用 し事業継続計画(BCP)を策定し、避難訓練及び設備点検を実施してい る。 都度問題点を洗い出しBCPの改善を行っている。									9		11		13.1			16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		•									8	9								17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		•		1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを 防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認してい る。	•		・雇用条件および職場環境において差別のない体制を徹底している。 ・差別や各種ハラスメントの禁止について、就業規則に定め職員用掲示 板やグループウェアでも周知している。 ・差別や各種ハラスメントに関する相談窓口を設置している。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り 組んでいる。	•		毎月1回、各部署から1名ずつ参加必須の安全衛生委員会を開き産業 医を交えて職場環境の改善に取り組んでいる。 ・従業員の心の健康を守るため、外部からカウンセラーを招いてカウン セリングサロンを設置している。			3					8.8									
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応して いる。	•		・従業員(正職員・パート職員)の公正な待遇を行っている。 ・同一労働同一賃金のガイドラインに沿った体制をとっている。					5.5			8.5		10.2 10.3							
労	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の 両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	•		・従業員が安心して働くことができる環境をつくるため、健康経営推進体制を構築し就業規則からの見直しを図っている。 ・有給休暇や夏期特別休暇の取得奨励を行っている。 ・育児休暇から復帰した後、育休復帰手当支給(子が小学校入学まで毎月か病児後保育の料金の補助をして家庭と仕事の両立を支援している。			3		5.5			8.5 8.8		10.3							
働	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	•		・必要経費の支給により、外部研修の受講や各種資格の取得を奨励している。				4	5.5			8	9								
権	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向 上等に取り組んでいる。	•		・健康経営優良法人(大規模法人)に認定されている。 ・毎年ストレスチェックを行い、高ストレス者に対し、産業医面談と受診 を積極的に勧めている。			3					8									17
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍でき る環境の整備に取り組んでいる。	•		・看護補助者として、ミャンマーからの人員受け入れを継続的に実施している。 ・育児休暇から復帰した後、育休復帰手当支給(子が小学校入学まで毎月)や病児後保育の料金の補助をしている。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。		•	・職員休憩室では一方向での着席とし、ソーシャルディスタンスをとっている。・定期的に窓開けを行い、感染予防対策を実施している。・感染予防対策としてウェブ会議の導入(zoom活用)している。			3					8	9.1		11	12					
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により 業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		•	・ICTを全部署で活用し、周知文書や患者様の受付などデジタル化し、 業務の効率化やペーパーレス化に取り組んでいる。 ・マイナンバー保険証認証システムを導入している。								8	9.1		11	12					
	21	【ブライト企業】 ・ブライト企業に認定されている。		•				3	4				8	9			12					

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。 ・【予定】の項目は1年以内に【○年○月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

												主なSD(Gs(17の:	ゴールと1	69のター	-ゲット)						
分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み(火きがような問)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	······································	17
22.00		,		א	(※事業者が記載する欄)	1 see	2 ##	3 FATOAL AND	4 ROSE-REE	5 5254-986 \$88(.4)	6 sepachen	7 thef-bands	8 #####	9 RECOGS	10 APROTES	11 gamenas andore	12 OCERE OND RE	13 RATEC	14 #object	15 ROBAGE 955	16 PRESE	17 ####################################
	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	•		・院内感染委員会による巡視を行い、感染性廃棄物や有害化学物質を適切に管理し処理している。 ・医療廃棄物の分別方法、一般廃棄物と産業廃棄物の分類の徹底と定期的な研修を実践している。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に 取り組んでいる。	•		・【予定】2025年12月までにエネルギー使用量を熊本県の簡易計算 シートで算出する。 ・法人内照明のLED器機交換の推進をおこない使用量を削減する。							7.3						13				
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	•		・【予定】2025年12月までにCO2排出量を熊本県の簡易計算シートで算出する。 ・建物の経年劣化部分の改修の際には、CO2排出量の抑制につなげられるよう、専門業者に調査を依頼している。・照明のLED化、再生可能エネルギーへの転換を推進している。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15		
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないよう に配慮している。	•		・事業及び従業員の活動において、廃プラやビニール袋の削減やリサイクル可能物との分別を実践している。 ・環境に配慮した材料、製品の購入を通じて生物多様性の保全に取り組んでいる。						6.6								14	15		
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	•		・ペーパーレス化のため裏紙の利用を促進している。 ・事業及び従業員の活動において、廃プラやビニール袋の削減・リサイクル可能物との分別を積極的に実践している。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15		
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	•		・少ない水量で洗浄する便器を設置している。 ・院内の水道に節水コマを取り付けている。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17
環境	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	•		・再生紙利用を推進している。 ・紙やプラスチックの代替品となる石灰石を主な原料とするライメック スで作成された製品を使用している。									9.4			12.4 12.5	13	14	15		
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		•	・月に1度、栄養委員会を開催し給食委託業者と食品ロス削減に向けた 献立等の改善に取り組んでいる。 ・やむを得ず給食で排出された食べ残し等については、飼料として取り 扱う業者に飼料になるものとならないものに区分し引取を依頼してい る。	1	2				6.4						12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		•	・花壇整備や、敷地内樹木の保全管理に取組んでいる。 ・地域住民の方々に園芸療法で育成した苗の提供を無料で実施している。											11.6 11.7		13.1 13.3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善またはや再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		•								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・"伐って、使って、植えて、育てる"の持続的な森林利用への取組みを 推進している。		•							6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		•							6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		•													12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		•										9.4		11.2		13.1 13.3				
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組ん でいる。		•								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト 事業者名: 医療法人 祐基会

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。 ・【予定】の項目は1年以内に【○年○月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

												主なSD	Gs(17の	ゴールと1	69のタ-	ーゲット)						
分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
					(小事未省が記載する順)	1 see	2 ##	3 ###### -⁄W/₩	4 ALEC	⁵ ≈ 25 · 11 · 1	6 ERROC	7 •	8 ####	9 milesess	10 addes	11 sadellens	12 SCARE	13 ANDENSE	14 #051###################################	15 \$35 *** \$\frac{1}{2} \times \time	16 throad	17 destroyatt
	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	•		・提供する医療の安全管理に関して医療安全委員会を中心にヒヤリ ハットの報告や注意喚起・改善に取り組んでいる。			3.9						9			12.4					
製品	38	【ユニバーサルデザイン 】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環 境整備を行っている。	•		・エントランスのスロープの設置、廊下・トイレ・診察室など段差解消や 手すりの設置等、院内はバリアフリー設計で、ユニバーサルデザインを 考慮している。ニューノーマル時代にも対応し、消毒液も幅広い年代で 利用しやすい自動噴霧式を取り入れている。									9.1	10	11.7						17
・サー	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		•			2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
ビス	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木 質化を推進している。		•								7					12.2	13.1		15		
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		•	・地域の病院として、近隣の無床クリニックや施設での救急時の対応連携に取り組んでいる。 ・各部署が連携し早期の在宅退院に向けた取り組みを実施している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、 地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		•			2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17
	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	•		・大規模災害時、地域住民への水分確保として法人敷地内に設置している自動販売機を無償で利用できるよう企業と契約している。 ・大規模災害時、法人敷地内を避難所として解放している。 ・地域の学校に専門職を派遣し医療、福祉活動を実践している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
+±	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	•		・定期的な避難訓練を実施している。 ・法人内において、非常食や飲料水、防災用具を備蓄している。				4							11.5		13.1			16	
持続可能が	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急 等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加し ている。		•	・第二次救急医療機関としての役割を担っている。 ・院内及び介護施設内にAEDを設置している。	1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17
な社会	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		•										9		11	12	13.1				
地方	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGs の普及啓発や教育機会の提供を行っている。		•	・部署から1名ずつ参加による6ヵ月持ち回り制のSDGsプロジェクトを立ち上げ、職員教育も含め法人内での普及活動を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
生	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		•	・看護部や事務部、理学療法士及び作業療法士などの実習を積極的に受け入れている。 ・地域の中・高生を受け入れて職場体験の場を提供している。				4				8.6		10.2							17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		•	熊本県内の高校や専門学校に病院案内を配布・訪問し、県内への求人 募集活動を行い、就職を促す活動を積極的に行っている。				4.4				8.5 8.6									17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産 業従事者の確保に取り組んでいる。		•			2		4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15		17

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。